



サカキ産業株式会社様（所在地：富山県富山市）

高圧ガス、医療ガス、ガス関連設備の卸売業および技術サービスの提供。

産業 / 生活 / 医療 / 保安という人の暮らしを支える大切な四つの分野において、常に「安心 / 安全 / 安定」を基礎に自然や環境に優しく、健康で快適な暮らし創りに貢献されています。

導入事例 かんたんペパレス！（お届け編）

月1万件の請求書発行に追われる日々から解放！

Web化で実現した、現場の“ゆとり”と“期待”

毎月約1万件にのぼる請求書発行業務により、郵送コストや作業負担が増大。さらに、取引先ごとの要望に応じた煩雑な対応が必要となっていました。こうした課題をスリム化すべく『かんたんペパレス！』を導入し、紙の請求書をWeb請求書へ切り替え。業務効率化とコスト削減を実現しただけでなく、従業員の精神的なゆとりも生まれ、本来業務に専念しやすい環境づくりに成功した事例をご紹介します。

取材協力

経理部 次長 片山 正弘 様
課長代理 岡川 亜由美 様
主任 黒川 智貴 様

導入事例
完全版を見る



課題

- ・月1万件の請求書発行によるコスト削減
- ・発行業務に半日つきっきり、業務停滞と精神的負担からの解放
- ・送付手段や時期の標準化、業務の安定性UP

効果

- ・郵送にかかるコスト削減への期待感UP！
- ・封緘作業を軽減し、精神的ゆとりを確保
- ・個別対応の簡素化で対応ミスを防ぐ環境へ

や精神的負担が大きな課題でした。

加えて、得意先ごとに異なる送付方法や締め日への個別対応が必要で、送信漏れや誤送付などのヒューマンエラーも発生。こうした状況は業務効率や安定性を損ない、問い合わせ対応の負荷も増加していました。



一採用の決め手を教えてくださいー

当社の業務を深く理解し、すぐに相談できる安心感が決め手です。さらに、現行の請求書様式をそのままWeb化できるため、得意先の混乱を防ぎ、加工や追加コストを抑えられる点も魅力でした。

一工夫した点を教えてくださいー

「①社員向け、②Web化に前向きな得意先」へ段階的に案内。トラブルを防ぎスムーズな移行を実現しました。また、HPに「申込・照会フォーム」を設置し、情報収集と運用を効率化しました。

一効果はいかがですか？ー

請求書Web化により、紙の郵送件数が減少し、郵便料金や資材費、人件費など

の間接コスト削減が進む環境が整いました。約300社を対象にした初期導入だけでも、封入封緘や発送準備が不要となり、作業時間の短縮と精神的負担の軽減を実現。他業務に集中できる時間が確保され、精神的負担の軽減、ヒューマンエラー防止にもつながっています。

さらに、得意先が好きなタイミングで請求書を確認できる仕組みにより、個別対応の簡素化と送信ミス防止が可能となり、業務の安定性と効率性が大幅に向上。今後は対象先拡大と標準化を進め、さらなるコスト削減と業務負荷軽減を目指します。

一今後の取り組みや展望を教えてくださいー

2025年10月に約3,000社へ請求書Web化の案内を送付し、スムーズな反応を得て運用は順調。今後は対象先を段階的に拡大し、法人中心から個人向けにも展開を検討したいです。さらに、請求書だけでなく貸借照合書などの同封書類も電子化し、得意先のニーズに合わせて無理なく効率化を進めていきたいです。



サカキ産業株式会社



イベント開催のご報告

イベント出展のご報告

第18回 HCS ソリューションフェア2025 ご来場いただき、ありがとうございました！

11月6日(木)、当社主催の「HCSソリューションフェア2025」には、関係者を含め約600名の方にご来場いただきました。当日は晴天に恵まれ、会場には40ブース規模の展示が並び、最新の業務改善ソリューションやAI活用事例を一度にご覧いただける場となりました。

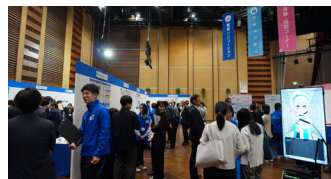
各分野のスペシャリストが登壇！

午前の基調講演では「大阪万博の開催を通して見えた、日本の未来」、午後は「AI時代を迎えたITの新たな潮流と未来」をテーマに、各分野のスペシャリストが登壇。



多くの来場者の皆さまにご満足していただけた結果に。

アンケートでは、「基調講演は大変興味深く、新しい方向性を示す内容だった」「いろいろな視点に気づけた」「AIの進歩や業務活用について知る良い機会だった」「参加して良かった」など、多くの声が寄せられました。ご来場いただいた皆さまに心より感謝申しあげます。今後も皆さまのお悩み・課題解決に向けご支援できますよう、弊社一同尽力してまいります。引き続き、よろしくお願いいたします！



HCSのよこが

システム本部
ソリューションシステム部

むかいやま さら
向山 紗良 さん

Q. 業務内容を教えてください。

システム開発に携わっています。最近では、複雑な動きや新規画面の作成など難易度の高い機能を担当することが増え、日々経験を積んでいます。また、後輩へ指導する場面も増え、社内メンバーから「この人に聞けば安心」と言われるようになり、達成感と自信に

もつながっています。今では、ほとんどの課題を自力で解決できるようになり、自身の成長を実感できています。年明けからは、大型案件の開発に着手予定です。後輩や先輩とも協力しながら、これまでの経験を活かして取り組んでいきたいです。将来的には、プロジェクト管理やチーム全体を気にか

て動けるエンジニアを目指して頑張りたいです。

Q. 最近ハマっていることを教えてください。



編み物です。去年から始めて、ポーチなどの小物を作るのがとても楽しいです。手芸屋で毛糸を選ぶ時間も楽しく、最近は東京の大型手芸店にも行きました。毛糸が増えてきたので、次は「毛糸入れ用のかご」を編むのが目標です。

編集後記

この度は、「第18回HCSソリューションフェア2025」へご来場いただき、誠にありがとうございました。「人とAIが紡ぐ、新たな社会」をテーマに、生成AI関連の展示ブースや基調講演に多くの方に足をお運びいただき、大変盛況となりました。来場者様アンケートでは、約73%の方が「生成AIの業務活用」に最も関心を寄せており、期待の高さを実感しております。

さて、今年も残すところわずかとなりました。1年のご愛顧に心より感謝申し上げます。来年も皆さまの課題解決や業務効率化を全力で支援してまいりますので、北陸コンピュータ・サービスをよろしくお願いいたします！(うえずぎ)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : <https://www.hcs.co.jp/>